

# ◆講師紹介割引お申込書◆

講師紹介特別割引により、お一人定価の2割引きにてご受講いただけます

★官能評価と機器分析データの相関解析の事例とは！信憑性の高い検査プロセスを設計するために学ぶ！

セミナーNo.707134

# 食品期限表示 設定の為の 官能・微生物・理化学 検査活用と実施

●日 時：平成29年7月31日（月）10：00～17：00 ●会 場：[東京・五反田] 日幸五反田ビル8F 技術情報協会セミナールーム  
●聴講料：1名につき 55,000円（消費税抜、昼食・資料付） [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき50,000円（税抜）]  
[大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります。詳しくはお問い合わせください]

## 1. 食品開発のプロセスと表示・期限の決定

(10：00-12：00)

～ 清涼飲料水での賞味期限設定の事例をもとに ～

跡部技術士事務所 所長 跡部昌彦 氏

【講座主旨】 食品開発プロセスにおける賞味期限設定の考え方と方法について、清涼飲料水を事例として、官能評価のやり方、加速試験の進め方、アレニウス式の使い方なども含めてお話しします。

### 1. 賞味期限設定の一般的な内容

- 1-1 食品の期限表示（消費期限、賞味期限）の概要
- 1-2 食品期限表示の設定のためのガイドラインの概要
- 1-3 清涼飲料水の期限表示に関するガイドラインの概要
- 1-4 一般的な期限設定の方法
- 1-5 官能評価の基本的な知識
- 1-6 賞味期限設定での加速試験の考え方

### 2. 清涼飲料水での賞味期限設定の事例紹介

- 2-1 清涼飲料水の定義と分類
- 2-2 試験データの評価方法の実際  
(官能検査、色調・物性検査、栄養成分含量検査、理化学検査、容器検査、微生物検査)
- 2-3 試験データからの賞味期限の判定方法の実際
- 2-4 アレニウス式を用いた賞味期限設定の加速試験の事例紹介
- 2-5 官能評価と機器分析データの相関解析の事例紹介
- 2-6 賞味期限設定での機器分析活用の提案

【質疑応答】

## 2. 事例から学ぶ加速試験の設定と科学的根拠のある食品期限設定のコツ

(12：50-14：50)

日本商品技術(株) 代表取締役 江本三男 氏

【講座主旨】 食品を商品として市場に展開する際に重要なことは、期限表示の決定であり、賞味期限・消費期限は、流通対策に大きな影響をあたえる。期限の決定を迅速に行うには、加速試験を行うことが必要である。

### 1. 消費期限・賞味期限とは

- ・商品設計における期限表示の位置づけ
- ・期限の決定方法
- ・商品による賞味期限の違い

### 2. 加速試験とは

- ・加速試験の実施方法
- ・商品による加速試験の違い

### 3. 今後の課題

【質疑応答】

## 3. 官能検査による科学的食品期限評価法

(15：00-17：00)

食品安全教育研究所 代表 河岸宏和 氏

【講座主旨】 賞味期限、消費期限の設定は、科学的な根拠が法律上求められています。しかし、多くの食品工場では、「あの商品と同じだから」と安易に設定をしています。消費期限、賞味期限を設定する時のポイントを実例と共に解説します。また 賞味期限までに日持ちしない場合の対応方法について詳しく解説します。

- 1 なぜ食品は日持ちするのか
- 2 ハードル理論
- 3 バランス理論
- 4 菌を制御すると言うこと
- 5 要求品質を明確にする
- 6 流通・販売方法を明確にする
- 7 安全率について
- 8 検査前に発売する商品について

- 9 微生物検査方法
- 10 理化学検査方法
- 11 官能検査方法
- 12 官能検査員の育成方法
- 13 洗浄と殺菌→初発菌を抑えるために
- 14 現場の衛生度の検証方法

【質疑応答】

「食品期限」セミナー申込書 No.707134 7/31

【講師紹介割引 定価の2割引き】

会社名	〒	事業所・事業部		講師からの紹介として、聴講料を2割引きいたします。 2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。 申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。 お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りします。
住所				
TEL		FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail	
受講者1				
受講者2				
今後、定期的な案内を希望されない場合、案内方法に×印をお願いいたします。 (現在案内が届いている方も再度ご指示ください)				個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします
[ 郵送(宅配便)・FAX・e-mail ]				 TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD. 申込専用FAX 03-5436-5080